

特別講演会 開催案内

入場
無料

信濃川・五十嵐川合流点(平成23年7月30日 撮影場所:新潟県三条市 上空)

■講演

「北陸地方の風土に刻された災害の宿命」

～環境防災学と風土工学の視座～ 講師：竹林 征三 氏

■講師プロフィール

竹林 征三 氏(工学博士)(技術士)

【略歴】

1969年 京都大学大学院修士課程修了後、
建設省に入省

1997年 (材)土木研究センター風土工学研究所長

2000年 富士常葉大学環境防災学部教授、
附属風土工学研究所長

2010年 富士常葉大学名誉教授

2011年 風土工学デザイン研究所理事長

2012年 山口大学時間学研究所教員教授(2013まで)

【著書】

「風土工学序説」「風土工学の視座」「ダムのはなし」
「環境防災学」「ダムと堤防」「風土千年・復興論」
他多数
新しい工学大系として「風土工学」及び「環境防災学」
を構築し、その普及啓発に努めている。

【現職】

風土工学デザイン研究所 理事長
環境防災研究所長



[6月25日(木) 15:00～17:00] 14:30会場

■会場:国土交通省 北陸地方整備局 共同会議室(4階)

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1

■参加費:無料(事前登録制 定員150名) 締切6月5日(金)

定員になり次第、申込みを終了させていただきます。(申込みは別紙の用紙で)

■主催:国土交通省 北陸地方整備局

■後援:(一社)北陸地域づくり協会、(一社)建設コンサルタント協会 北陸支部、
にいがた川の会

■問い合わせ先

北陸地方整備局 河川部 河川計画課

TEL 025-280-8958 FAX 025-370-6796

※この講演は公益財団法人河川財団河川整備基金助成事業の助成を受けております。

※本講演会はCPDプログラムの対象です。